

1. 農業問題について

(1) 安倍農政「改革」について

安倍農政「改革」の3点セットは農業委員会、農業生産法人、農協の制度見直しです。この3点は家族農業を基本とする戦後農政の中心に据えられてきた制度です。

これらの「改革」案が、農業団体や現場の意見をほとんど聞かずに、規制改革会議での財界側委員の主張をそのまま取り込んで節足に出されています。

その背景には、「企業が世界で一番活躍しやすい国づくり」を公言し、その障害となる制度を「岩盤」と見立てて、「ドリルで穴をあける」と宣言する安倍首相の大方針があります。

ア 農業の後継者難や耕作放棄など今日の危機的状況は何に起因していると考えられますか。

イ 農業委員会の役割はどのようなもの捉えていますか。また、今回の「改革」により農業会議の見直しと農業委員の専任制への移行は農業者にとって、より実情を踏まえた改革と言えますか。

ウ 「改革」案に関して、農業者及び農業関係者はどのような立場で意見を言いましたか。また、それらはどのように反映されましたか。

エ 農協の組織についてはどのように変わりますか。それにより、組合員や準組合員たちはどのような変化が生まれると考えられますか。

オ 農業生産法人の見直しにより、農地の貸借及び農地保有の条件はどのようになりますか。

カ 家族農業が我が国の農業を支えてきました。欧米先進国でも、兼業農家や他就業の農家が高い比率で存在しており、その役割が見直されつつあります。こうした中で日本が家族農業を破壊する動きを進めているのは、誰のために何をすることを目的とすると考えますか。

(2) TPPについて

安倍首相は2013年2月のオバマ大統領との会談で、重要農産品5項目の関税維持に配慮する「手ごたえをつかんだ」としてTPP交渉に参加しました。また、守れない場合は「交渉からの撤退も辞さず」とする参院選公約を掲げ、国会でも同様の決議がされています。

しかし、TPP交渉でのアメリカの一貫した要求は関税の全面撤廃であり、“配慮”などどこにもありません。TPP交渉に参加した前提は完全に破たんしました。アメリカでは憲法上、通商交渉の権限は議会にあって大統領にはありません。下院歳入委員会の共和党委員全員が、「農産物の全面自由化」と「自動車の市場開放」に抵抗する日本を交渉から外すことを要求し、自由化を含まないTPP合意は廃案になると脅しています。「日米が協調して交渉をまとめる」として交渉を継続することは、アメリカの要求に屈服することにし

かなりません。

オーストラリアは EPA で合意した牛肉の関税 50%引き下げを T P P が合意されると、さらに引き下げるように要求して、政府は応じる用意があると報道されています。重要品目の砦がなし崩しに崩されています。まさに日本の農業は T P P で壊滅的な打撃を受けます。

ア 攻めの農業で岡山市の農産物をいくら輸出する目標ですか。それは農業生産の中でどの程度の割合になりますか。

イ T P P 交渉から撤退することを政府に要求し、自由化路線を見直し、国内農産物に打撃を与える農産物輸入をコントロールする政策への転換を求めませんか。

(3) 米価について

2014 年産早場米の収穫が始まっています。しかし、農協の概算払い価格は昨年に比べて、60 k g 当り $\Delta 3,500$ 円から $\Delta 1,700$ 円軒並み下がっています。概算金は新潟産一般コシヒカリでも 12,000 円、千葉県産コシヒカリで 9,000 円です。農水省の調査によると稲作の生産コストは 60 k g あたり 16,000 円です。中山間地域や零細農家では生産費はさらに多くかかります。しかし、生産者米価の相場となる概算金は大きく下回っています。米を作れば作るほど赤字が増えることになります。

安倍内閣は輸入米を増やす T P P を前提に、国の需給調整責任を放棄し農家に“自己責任”を迫っています。2018 年から国による生産調整を廃止することになっており、生産調整を達成した農家への交付金 (10a 当り 15,000 円) も今年から半減 (7,500 円) です。

価格暴落の背景は、J A 全農や米卸売業者が 13 年産米の過剰在庫を抱え、“投げ売り”する状況があります。そのうえコメの消費離れと豊作が重なって過剰在庫が生まれやすくなっています。過剰在庫を整理しなければ、農家の収入は減ってしまいます。ひいては農業をする意欲が減退し、農業後継者も育たなくなります。

ア J A 岡山の 13 年産米の在庫状況はどのようになっていますか。

イ 欧米諸国は農産物の価格保証や農家の所得補償に対しどのような手立てをしていますか。

ウ 日本においては、コメの生産費の補てんという性格を持っていた米直接支払の廃止が打ち出され、今年は半額になりました。さらに、標準的な農家販売価格 (約 12,000 円) を下回った場合に差額を補てんする「米価変動補てん金」も今年から廃止されました。今年の米価はいくらになると考えられますか。

エ 昨年産の在庫米価格と比べても、新米が安くなってしまいます。「攻めの農業」で農家の所得倍増と安倍首相は宣伝しますが、このようなことで大規模農家を含め、農業に対する展望を持てると思いますか。

(4) 多面的機能支払制度について

農業・農村は食料の供給だけでなく多くの機能を持っています。

- ・洪水を防ぐ機能
- ・土の流出を防ぎ、土砂崩れを防ぐ機能
- ・地下水をつくり、川の流れを安定させる機能
- ・暑さを和らげる機能
- ・農村の景観を保全し、癒しや安らぎをもたらす機能
- ・その他、伝統芸能の保存や高齢者・障害者の生きがいに寄与するなど多くの役割を持っています。

しかし、これらの機能についての正当な評価がなされず、食糧生産の効率性のみで農業・農村をとらえる風潮が強まっています。安倍農政「改革」の10年間で農地の8割を株式会社、農業生産法人に集約する構想では農業から農村住民の大多数がはじき出されることとなります。それでは農業の多面的機能を保持していくことができません。そこで出されたのが、多面的機能支払制度です。「農地中間管理機構などを通じて担い手の経営規模を拡大すれば担い手に農地の維持管理の負担が集中することが考えられます。地域になじみのない企業が入ってくれば、地域ぐるみの取り組みがさらに困難になることが予想される。こうした事態を避けるために、多面的機能支払を活用して地域ぐるみで取り組んでもらいたい」と説明しています。

今までも、「中山間地域等直接支払制度」「農地・水保全管理支払」がありましたが、申請手続きが負担となり十分に活用されてきたとは言えません。今回の「多面的機能支払」は活動計画書に新たに盛り込む項目が増えると聞いています。

ア 住民への説明はどのように行いますか。

イ すでに説明会を行ったところがあればどのような反応がありましたか。

ウ 制度を広く活用できるように、事務手続き等の支援を市としてどのように行いますか。

(5) イノシシ駆除について

イノシシは年間2,000頭から2,700頭捕獲されています。そのうち駆除では昨年1,214頭が捕獲されています。岡山地区の猟友会駆除班は14班166人がいます。

ア イノシシの数は駆除する人（猟師）に比べて少ないと思いますか。

イ 捕獲許可書が旧態依然として駆除班の範囲でしか出されていません。イノシシは人が決めた境界の範囲内で移動するわけではありません。また、猟犬は獲物を倒すまで追いかけるように訓練されています。犬がイノシシを追いかけていくのを境界で見守り、銃を置いて後から犬を探しに行くことがあるそうです。合併により岡山市は広域化したのですから、せめて隣の駆除班内まではイノシシを追跡することができるように改めることはできませんか。

ウ イノシシの柵に対する補助は3人以上となっています。しかしイノシシの出没するところは山間部が多いです。過疎化と農地の集約化で、1戸で一定面積を耕作するところは多くあります。このような所こそ柵が必要です。補助を1戸からに改めるべきではありませんか。

ませんか。

2 新斎場用地について

- (1) 産廃処分場が廃止されるときに提出された地盤の沈下を測定する数字が改ざんされていました。4回の測定を行いました、最後に提出された書類は過去3回の測定値が書き換えられました。このことを市はいつどのようにして知りましたか。
- (2) 産廃処分場の終了から廃止までは1年半という短期間での廃止ですが、十分精査したうえで適正に廃止手続きがなされたといえますか。
- (3) 産廃業者が書類を故意に書き換え、信頼に足る業者とは認められないことが明らかになりました。産廃処分場廃止を撤回し、改めて廃止手続きをやり直すべきと考えるのがいかがですか。

3 産廃について

御津河内産廃処分場建設を岡山市は許可しました。

- (1) 専門家委員のうち4人中3人までが許可を下ろすことに対し反対の意見を述べています。専門家の危惧する意見を無視して許可しましたが、結果に対する責任は誰がとりますか。
- (2) 広島市では時間雨量120ミリの豪雨で大変な土砂が崩落しました。岡山市でも7月20日に10分間雨量30.5ミリというかつてない雨を経験しました。このような短時間に強い雨が降ることは縦排水管で排水可能な計画となっていますか。
- (3) 比重の軽い廃プラスチックが70%を占める特殊な処分場計画ですが、廃プラは水を通しませんので横方向への水の移動が不十分なため、飽和状態になり浮力が働き、崩落を起こすことはあり得ないと断言できますか。